

事務事業名		県南四市対抗親善スキー大会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	4	豊かな心を育む教育・文化づくり				事業区分	担当	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3	スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり					担当組織	担当係	市民スポーツ係	担当課長名	関口 吉丸
	施策	1	生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備					新規事業・継続事業	継続事業			
	基本事業	2	競技スポーツの推進					実施計画事業・一般事業	一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名	市単独事業・国県補助事業	市単独事業				
	15048	一般	10	5	1	県南四市対抗親善スキー大会参画事業	任意的事業・義務的事业	任意的事業				
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S33年度～	年度		根拠法令 条例等	実施方法	直営				
							事業分類	参画事業				
							リーディングプロジェクト	該当				
							市長マニフェスト	3-14				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)						平成28年度実績(平成28年度に行った主な活動内容)						
・県南四市(佐野・足利・栃木・小山)の各代表選手が、大回転2本を行い、各選手のタイムを競い総合得点で優勝を争う。 ・四市で持ち回りで開催、4年に一度当番市となる。 ・種目:成年、壮年、女子、シニア、各部門別に個人表彰 ・予算科目の「予算細事業名」は、当番市の年度は「開催事業費」、それ以外は「参画事業費」となる。						当番市:小山市 会場 :会津高原だいらスキー場 会議等:代表者会議(12月)、大会申込、競技役員会議(2月)、 開催日:H29年2月19日 成績 :総合第3位						
						活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
						大会参加人数(プログラム記載数)	人	74	72	75	69	75
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
佐野市選抜代表チーム						対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
						佐野市のチーム人数	人	19	20	18	15	20
						(プログラム記載数)						
目的												
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)						成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
①競技力の向上 ②参加選手、関係者の親睦も図る。 ③スポーツ振興と体力・健康の維持増進						佐野市の総合順位	位	2	2	3	3	1
④結果(どのような結果に結びつきますか?)												
技術、体力などの能力が向上している。						上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
						県大会で入賞した個人及び団体の数	組	—	240	260	256	270

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円		60								
	一般財源	千円	66	346	241	187	420					
	事業費計(A)	千円	66	406	241	187	420					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費		
			普通旅費	48	普通旅費	64	普通旅費	22	普通旅費	24	普通旅費	48
			負担金	20	商法品費	3	自動車等借上料	115	自動車等借上料	94	自動車等借上料	227
					機会借上料	0	有料道路通行料	14	有料道路通行料	13	有料道路通行料	17
					自動車等借上料	128	使用料	70	使用料	36	使用料	108
					会場等借上料	100	負担金	20	負担金	20	負担金	20
					有料道路通行料	13						
					使用料	96						
人件費	正規職員従事人数	人	4	5	4	2	4					
	のべ業務時間	時間	120	200	120	100	120					
人件費計(B)	千円	467	788	467	384	461						
トータルコスト(A)+(B)	千円	533	1,194	708	571	881						

事務事業名	県南四市対抗親善スキー大会参画事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	市民スポーツ係
-------	-------------------	-----	---------	-----	-----------	-----	---------

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和33年スキー人口が増加する中、一般市民を対象としたスキー大会が少なかった為、五市の親善も含めて開催した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	当初五市で大会を行っていたが、真岡市が参加しなくなり、四市の大会になってしまった。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	大会を開催する際、日程を考慮してもらいたい。

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	近隣市の選手と競うことで競技力の向上につながり、また友好親善が図られる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない		理由・改善案	四市の親善大会として市の代表を派遣するものであり、市で行うのは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	佐野市民スキー大会の結果で、出場選手を選考しているので、見直す必要はない。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある		理由・改善案	競技人口を増やし、指導者を育成することにより、向上の余地がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	事業費・人件費とも必要最低限で行っており、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である		理由・改善案	参加選手の宿泊費は、自己負担である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)				
	スポーツの振興による市民1スポーツの推進と四市の親善を図るため終了はできない。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1)今後の事務事業の方向性		(2)改革・改善による期待効果	(3)改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策															
事業のやり方改善(成果向上の見直し)		廃止・休止の場合は、記入不要×の領域は改革改善ではない。	若い世代のスキー離れが甚だしく、競技人口が激減しているため、ウインタースポーツ、生涯スポーツとしてスキーの魅力伝えていくようにしていく必要がある。															
*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)		コスト																
ここ数年現状維持に留まらざるを得ない現状にあるが、競技団体による努力で競技人口を増やし、1人でも多くの選手を発掘するようになっていく必要がある。このために、競技力向上、指導者の育成に力を入れていくように促していく。		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			削減	維持	増加	向上		○		維持			×	低下		×
	削減	維持	増加															
向上		○																
維持			×															
低下		×	×															